

赤ちゃんとのふれあい体験オリエンテーション内容

○安全が第一です。

- *「これくらい大丈夫だろう」という安易な考えは持たず、安全面に配慮しましょう。
- *元気がありすぎて追いかけてっこをしたりすると、勢い余ってころんだりします。ふざけたり、からかうような言動はやめてください。

○子どもと触れ合うのに適した服装

- *動きやすく、汚れてもよい服(体操服等)・運動靴をお願いします。
- *長い髪の毛は結ぶ・お化粧は薄く・マニキュアはしない・爪は切っておく・貴金属は身に付けない等を心がけてください。

○持ってくるもの

- *帽子・タオル・水筒(お茶・水等)・着替え・マスク(必要に応じて)等

○自己健康管理を心がけて下さい。

- *自分自身の体調が悪いと、お子さんに影響することもあります。
- *体調が悪くなったら遠慮せずにスタッフに申し出てください。

○親子への接し方

- *明るく挨拶をしましょう。笑顔を忘れずに。
- *親子と一緒に楽しんでください。友達同士のおしゃべりはやめましょう。
- *携帯電話・スマートフォン等の使用はやめましょう。写真を撮るのもやめてください。
- *接した親子の個人的な情報を他の場所で話したりしないでください。
- *どうしても分からないときには、恥ずかしがらず、スタッフにお尋ねください。

○子どもと接するときに配慮するポイント（衛生・安全面）

- *まず、最初に手洗いを行ってから子どもに触れるようにしましょう。
- *オムツ交換を手伝った際には、最後にきちんと手洗いをしましょう。
- *脱臼する場合があるので子どもの腕を引っぱらないようにしましょう。
- *危険な行為をしている子どもを目にしたときにはまず保護者やスタッフに伝えるようにしてください。

○赤ちゃんふれあい体験中は、必要に応じてマスクの着用をお願いする場合がありますので、持参ください。

赤ちゃんとのふれあい体験事業 参加者アンケート&感想

(自由にお書きください)

【参加日】令和 年 月 日 (曜日)

【学校名】 _____

■ふれあい体験感想■

*ふれあい体験に参加しようと思ったきっかけ

*保護者の方と接してどうでしたか？

*赤ちゃんや子どもと遊んで、どうでしたか？

★★★ご協力、ありがとうございました★★★

() 子育て支援センター 令和7年 月 日